

落合陽一×小川加恵

計算機と古楽器で奏でる音楽会 - 未知への追憶 -

5.21 (日) 開場 14:00
開演 15:00

サラマンカホール
岐阜市藪田南5-14-53

同日開催 14:10- ホワイエにて
ピアノ愛好家による無料コンサート
ピアノ・リレー

ロワイエ めまい、スキタイ人の行進
 モーツァルト 音楽のサイコロ遊び K.516f
 ショパン ノクターン嬰ハ短調 遺作
 シューマン 謝肉祭 作品9 より
 藤倉大 Past Beginnings Extended
 落合陽一×AI 交響詩『長良川(仮)』(世界初演)ほか

* 曲目・曲順が変更になる場合があります。

全席指定

S席 4,000円 A席 2,000円

サラマンカメイト S席 3,600円 A席 1,800円

- * 学生半額(30歳まで)
- * 未就学児の入場はご遠慮ください。
- * 車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。
- * スマホの方はネット予約で電子チケットが購入できます。
当日、入口でスマホの電子チケットを提示してください。

サラマンカメイト先行発売 2023. 2.3 (金)~
 一般発売 2023. 2.10 (金)~
 電話・インターネット 9:00~ | 窓口 12:00~

サラマンカホール チケットセンター

058-277-1110 (9:00~21:30)

ネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で

チケットぴあ t.pia.jp Pコード: 233-666
 イープラス eplus.jp
 ファミリーマート

サラマンカホール 検索



オンラインチケット



ホールへのアクセス



演出
落合陽一



チェンバロ、フォルテピアノ
小川加恵

《クラシック音楽×メディアアートの協演》

音楽ホールの新時代、
新しいアンサンブルによる
新感覚を体感!

ピアノが誕生しておよそ 300 年…。

人の奏でた歴史は、楽譜・音源・映像として、インターネット上で生命の海を形成しています。

本公演では、計算機と古楽器によって音楽の生命の躍動を表現し、

映像と音楽の新たな美の境地を描きます。



メディアアーティスト
落合陽一
Yoichi Ochiai

1987年生まれ、2010年ごろより作家活動を始める。境界領域における物化や変換、質量への憧憬をモチーフに作品を展開。筑波大学准教授、デジタルハリウッド大学特任教授。2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)テーマ事業プロデューサー。近年の展示として「おきなごころを、きみに(東京都現代美術館,2020)」、「北九州未来創造芸術祭 ART for SDGs(北九州,2021)」、「Ars Electronica Festival(オーストリア,2021)」、「Study: 大阪関西国際芸術祭(大阪,2022)」、「遍在する身体,交錯する時空間(日下部民藝館,2022)」など多数。また「落合陽一×日本フィルプロジェクト」の演出など、さまざまな分野とのコラボレーションも手がける。

© Hiroyasu Daidou

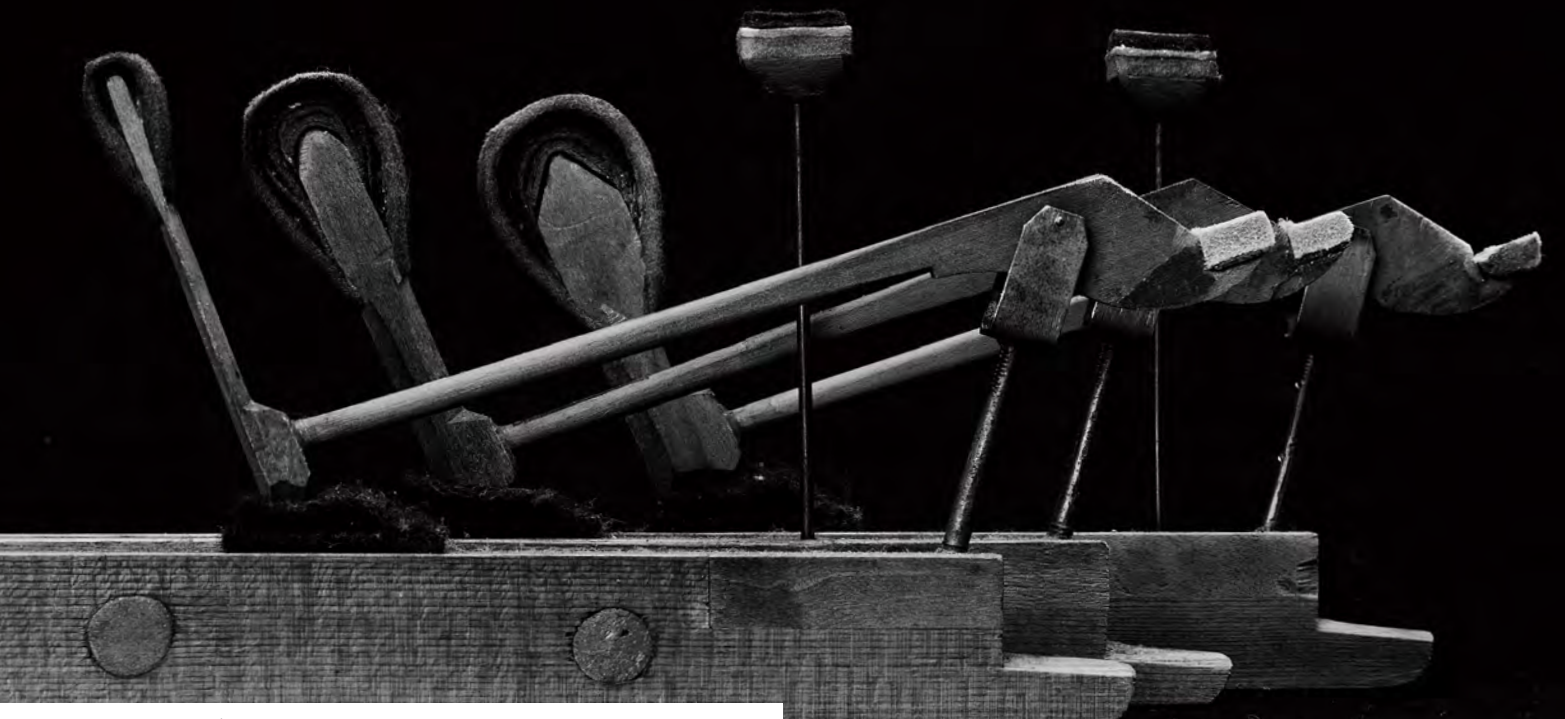
<https://yoichiochiai.com>

小川加恵
Kae Ogawa

フォルテピアニスト

岐阜県出身。東京藝術大学、オランダ、デン・ハーグ王立音楽院修了。第16回ファン・ワセナール国際古楽コンクール(オランダ)第1位受賞。ヨーロッパの主要な古楽音楽祭に出演し、日本国内においても各地の主要コンサートホールによる主催公演に多数出演。その他、テレビ朝日「題名のない音楽会」やNHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」など、メディアへの出演も多い。また2021年にはアーリーミュージックエンタープライズ株式会社を設立し、「ぎふクラシックフェスティバル」を開催するなど若手の育成や、新たな音楽体験を創出するコンサート事業の企画・プロデュースも手がけている。

<https://www.kaeogawa.com>



終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します。
OKBふれあい会館 正面玄関前(北側)から出発します。